

令和6年2月18日

ご関係のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 青柳 麻紀

「Be prepared～大切な人に出来ること～」（青柳防災士脚本）

演劇で学ぼう「大切な命を守る 今すぐできる**防災**を」大盛況

2月18日(日) 2年前コロナ禍で中止になった西蒲区初の防災啓発事業となる西蒲区自治協議会提案事業「演劇で学ぼう 大切な命を守る 今すぐできる防災を」が西川多目的ホールにて開催されました。

新潟県支部の青柳防災士が脚本を執筆し、演劇を通じて老若男女誰でも気軽に楽しんで防災について知り、学びきっかけ作りとして防災演劇を企画しました。

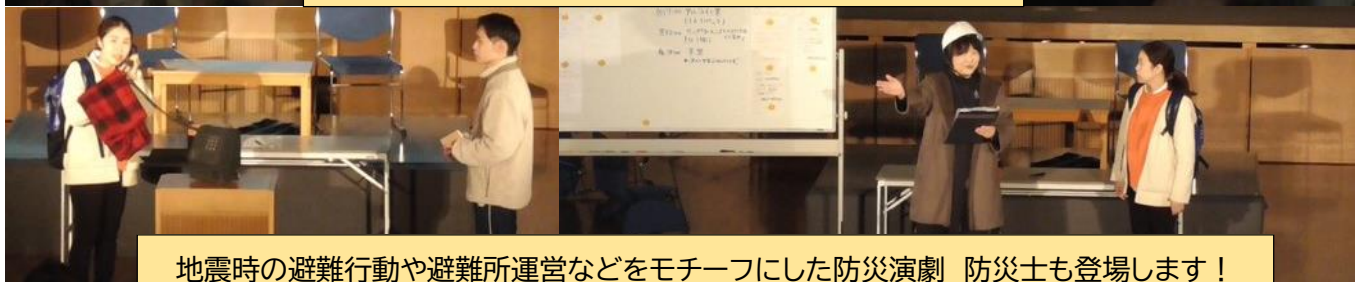
新潟県支部の方針である「災害で命を失うことの無い地域社会」にピッタリな内容となりました。

一般申し込み来場者 300名以上満員御礼の大盛況でした。1月1日の能登半島地震で、県民の防災に対する意識・関心が高まっている事が伺えました。

いつ起きるかわからない災害に対し、他人事ではなく、いかに自分事として考えることが出来るか？それを行動に移せるか？演劇を通じて伝える事が出来ました。



「劇団 KURITA カンパニー」による迫真の演技

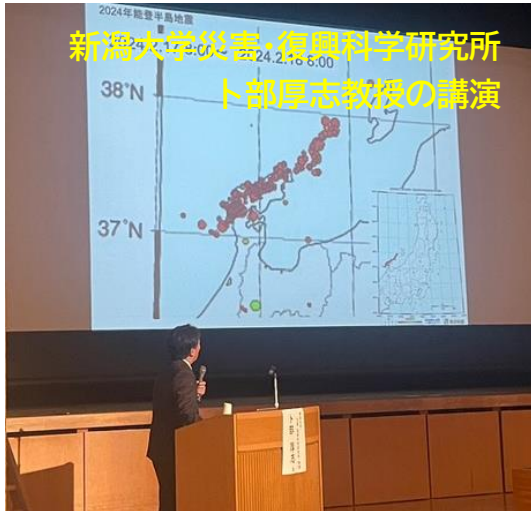


地震時の避難行動や避難所運営などをモチーフにした防災演劇 防災士も登場します！



新潟県支部は、アフタートークのパネリストとして成川事務局長が登壇し、新潟市防災士の会西蒲区支部様とともに展示体験ブース出展して事業に全面協力して盛り上げました。

演劇の前には新潟大学 災害・復興科学研究所 ト部厚志教授による「西蒲区の活断層について」の講演会があり、成川事務局長と共にアフタートーク及びその後の質疑応答に登壇しました。



■企画目的

- ・『災害で命を失うことの無い地域社会』にするため防災意識を高める。
- ・演劇を通じて『防災を身近に』感じてもらう。
- ・災害時に自分の命を自分で守れるように、大切な家族を守れるように『自助』の心を育む。
- ・地域住民と協力して助け合っているように『共助』の心を育む。

■概要

主催：西蒲区自治協議会

後援：新潟大学災害・復興科学研究所

協力：日本防災士会新潟県支部/ 新潟市防災士の会西蒲区支部

協働：日本防災士会新潟県支部 12 名、西蒲区支部 10 名



出展ブースも新潟県支部と新潟市防災士の会西蒲区支部との協働でたくさんの来場客がありました